令和７年度　学校経営の重点　　北海道知内高等学校

『学校「生活」魅力化』を『学校魅力化』へ

～生き生きとした生徒の活動で「選ばれる学校」に～

変革を実践に

- ○令和８年度入学生数を41人以上
- ○人事異動による職員の入れ替わり
- ○指導と評価の一体化による学習指導改善
- ○町と共に本校の在り方を考える

総合的な探究の時間

- ○「当たり前」を問い直し、「チャレンジする力」を習得
- ○「地域創生」を題材に、「社会に参画する意識」を醸成
- ○学校全体で「探究の方法」を学ぶ一年に！
- ○「地域創生」が「進路実現」に結びつくという意識を共有した実践へ

ICTによる学びの姿

- ○教科書・黒板・ノートのみによらない学びの形へ
- ○授業への取り組みも「受け身」から「自立的」への変換を求める
- ○ICTリテラシーはこれからの時代には必須のスキル
- ○インスパイア・ハイの活用を様々な場面で研究

教育課程の改訂

- ○令和8年度入学生教育課程の改訂を実施
- ○生徒の進路実現を「どのような学び」を元に成し遂げるか
- ○正規教諭数で対応できる科目構成と時間割編成
- ○「総合的な探究の時間」の全体構成と進路に導く評価の研究

特別支援

- ○「特別な支援」から「困り感へのサポート」へ
- ○高校卒業後、社会で生きていくための「心身の成長」をサポート
- ○外部機関、専門家との連携による多面的な支援体制の整備
- ○病気療養や不登校となった場合の学びのサポート

国際理解教育

- ○自分の在り方、地域の在り方を「広い視野」で考える
- ○2年生全員で「シンガポールへの海外見学旅行」
- ○希望者には「国内語学研修（1週間）」「海外語学研修（3週間）」
- ○実践的英語力の向上と国内外で活躍できる人材の育成

SNS・ソーシャルスキル

- ○急速に拡大するデジタルツールコミュニケーションへの適切な対応力
- ○法整備もすすみ、トラブル対応は外部機関との連携が不可欠
- ○社会で不可欠な「対人コミュニケーションスキル」を身に付ける
- ○性格は変えられなくても「スキル」は身に付けられる

学校広報と生徒募集

- ○1学年2クラスの学校規模（生徒数と職員数）の維持で充実した教育環境の実現
- ○生徒募集では「知高生の笑顔に優る魅力」はない→「学校『生活』魅力化」
- ○学校や生徒の活動を、町内・近隣市町・道内外に広く知ってもらう取組を推進
- ○令和8年度の入学生目標数を41名とし地域みらい留学等の枠組みを積極展開
- ◇学校ホームページ・ブログ、インスタグラムによる積極的な情報発信
- ◇知内町・木古内町・福島町への働きかけの一層の強化（知高生による魅力発信）
- ◇道内外の中学校等訪問、函館・札幌での学校説明会による野球部の広報
- ◇「地域みらい留学」での入学者確保にむけた広報の工夫

【経営の重点】

領　域		Objective（目標）	Plan（達成のための方策）	Action（具体的取組）
学校運営	組織運営体制の充実	○校内組織の活性化 ○教員の組織管理や時間管理 ○生徒募集体制の強化	○学校課題解決型の会議、委員会の開催 ○組織的な校務運営と勤務時間の適正化 ○学校広報活動の工夫	○ミドルリーダーの創意工夫が活かされる体制お構築 ○計画的な分掌経営と業務の精選 ○学校広報資材の刷新、道内外の学校等訪問、地域みらい留学
	学校教育力の向上	○職員の資質能力向上 ○教職員の授業力向上 ○キャリア教育の充実 ○地域教育力の活用	○研修奨励制度の活用 ○観点別評価による授業改善 ○３年間を見通した系統的なキャリア教育の見直し ○知内町・教育委員会・地場産業界等との連携強化	○自己課題・学校課題に応じた研修の奨励 ○評価規準の策定と内規の整備 ○総合的な探究の時間を核とするキャリア教育 ○ソクラテスミーティングやインターンシップの改善、地域と連携した体験的活動の充実
	信頼される学校づくり	○安心できる学校環境 ○家庭や地域との連携 ○教員の服務規律保持の徹底	○個に応じたきめ細やかな指導の徹底 ○校外への積極的な情報発信 ○コンプライアンスの徹底	○分掌・学年・教科等が連携した組織的な支援 ○保護者などへの丁寧な説明姿勢 ○研修、面談を通じた服務規律への理解向上と保持
教育活動	学力の向上	○教育課程の適切な管理と改善 ○学習習慣の定着と基礎基本の定着 ○不断の授業改善	○教育課程の不断の工夫・改善 ○データに基づく学習状況の分析 ○教育情報の共有及び教員研究・研修の充実	○令和８年度入学生教育課程の改訂に向けた研究の推進 ○ＩＣＴを活用した個別最適な学習の推進 ○校内外の研修等への積極的な参加による授業研究の推進
	生徒指導の充実	○自主的･主体的行動力の育成 ○特別活動の充実 ○いじめ防止対策と組織的対応	○自己指導能力の育成 ○生徒会活動等の工夫とリーダー育成 ○いじめの未然防止と早期対応	○ソーシャルスキルトレーニング等による自己管理スキルの醸成 ○自主性を生かした生徒会活動の推進 ○深い生徒理解に基づく組織的で迅速な対応体制の確立
	進路希望の実現	○適切な進路ガイダンスと進路選択能力の向上 ○進路希望実現のための学習環境の整備	○生徒個々の進路希望、興味関心を引き出す多面的な進路ガイダンスの充実 ○就職・進学指導体制の充実	○ ICT を活用したキャリア指導の充実と進路ガイダンスの実施 ○就職情勢や大学受験情勢に関する職員研修の活性化による適切な情報提供体制の確立
	健康・安全指導の充実	○生徒の健康安全意識の高揚 ○教育相談体制の充実 ○危機管理体制の充実	○健康・安全指導体制の充実 ○教育相談による生徒理解と家庭との連携 ○関係機関との連携と安全な環境整備の充実	○体調不良や怪我防止に繋がる効果的な指導の推進 ○全校的な教育相談体制の確立と情報共有 ○定期的な防災点検の実施